

学習指導要領	都立科学技術高校 学カスタンダード
<p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p> <p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な文章の構成や展開、主要な内容をとらえ、その論理性について分析、考察して説明することができる。 ・論説や評論において、二項対立の構造や、単語と単語、単語と文の言い換えなどの関係や段落の構成をとらえ、それぞれの働きや関係について説明することができる。 ・形式段落から意味段落へと区切り、そして意味段落を短くまとめながら、要約文を作ることができる。 ・小論文を書くことで、文章の構成、展開を体験的に理解し、その論理パターンを読解時に当てはめて理解できる。 ・文章を読んで、書き手の意図を理解したり、人物、情景、心情の描写などを正しくとらえたりしながら、叙述や表現の優れた点を十分に感じ取り、味わうことができる。 ・小説においては登場人物の人物像や心情の変化について、その言動や情景描写を正確に読み取り、理解することができる。 ・多種多様な文章の内容や表現の仕方について、その特色や価値を評価しながら、自分の考えを深め、生き方について考えることができる。 ・作者の主張を踏まえ、それが日本社会の中でどのように具体化されているかを考えることができる。作者の主張をひとつの「抽象」ととらえ、それが現実社会の中でどんな問題点となっているか具体例をあげることで、抽象と具体の関係について考察することができる。 ・さまざまな評論を読むことで近代社会の成立と特徴を知り、それが現代社会の諸問題を引き起こしたことを理解することができる。

学習指導要領	都立科学技術高校 学カスタンダード
<p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p> <p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p> <p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに小論文を書き、自分の主張を論理的にまとめることができる。その際に①問題提起②反対意見への理解③自分の意見④根拠⑤具体例⑥結論の六つのパーツから構成できるようになる。 ・語句の意味、用法について主要な事柄を理解し、文体の特色や表現技法、語句の使い方の工夫などに注意しながら、自分の表現や推敲に活用することができる。 ・語彙集を使用しながら、評論によく出てくる難解な語を理解し、日常の中で使用することができる。 ・比喻、反復、倒置、省略、対句などについて理解し、文章中の技法について説明するとともに、自らも用いることができる。 ・新出語彙については、それを使用した短文作りを通じて、その語の用法を正確に理解することができる。 ・新出語彙については、同義語と反意語を言うことができる。